

⑦ 家庭ごみの分別回収の推進

＜事例紹介 1＞

「「地域 eco プラットフォーム」づくりの最前線
～ 100 万人の行動変容を支える仕組み ～」

ティーエムエルデ株式会社

営業企画部 部長 瀧澤 嘉次

第2回資源循環自治体フォーラム（全国版）
個別テーマ7「家庭ごみの分別回収の推進」講演資料

「地域ecoプラットフォーム」づくり の最前線

～ 100万人の行動変容を支える仕組み ～

2026年8月6日

ティーエムエルデ株式会社



01

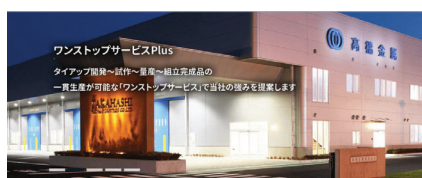
会社紹介

企業理念

豊かな未来の
環境づくり



親会社 金属塑性加工総合メーカー
高橋金属株式会社



TM ERDE
SUSTAINABLE SERVICE PROVIDER

「Erde (エルデ)」 = 地球

ティーエムエルデ(株)

環境機器の販売・運用、環境ポイント
プログラムを通じ、循環経済と脱炭素
社会構築の一翼を担う



見える・つづける・つながる
エコ・アクション・ポイント



グループ会社

各連携事業会社

- ・金属を中心に大小多様な加工を担う
- ・物流…製品、資源等の運搬を支え、
観光でまちづくりを
支える



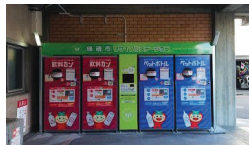
資源循環・環境配慮行動 支援



めえる・つづける・つながる
エコ・アクション・ポイント

行政

ごみ減量と資源化の推進、環境教育・啓発を支援する



- 空き容器回収システム
※高張るペットボトル、飲料缶を
その場で選別・減容



- エコドーム
※多品目を分別回収する拠点
開館日が多くスタッフが応接

民間

来店契機を促し行政サービスを補完する店頭回収システム



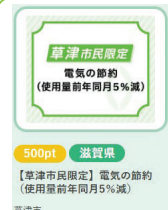
- ecoひろば
※ワンストップで多品目を
回収し、店舗お買物券を提供する



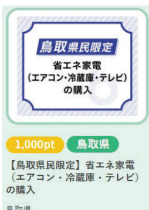
- リサイクルステーション
※環境貢献ポイントをお買い物ポイ
ントへ直接反映するカスタム型も

エコ・アクション・ポイント

あらゆる環境配慮行動にポイントを付与し、行動変容を促す



- 節電活動



- 省エネ家電購入



- 環境保全活動



- 環境教育活動



- 環境イベント企画・運営



地域のecoプラットフォーム | ティーエムエルデ(株)

03

資源循環支援

高張るペットボトル・飲料缶の循環を支えるしくみ

① 回収



生活者の参加

回収体制

② 回収機

選別 & 減容

※ 異物なし



PET



スチール



アルミ

回収対象素材

③ 価値の担保



品質の担保

物量の担保

循環を支える運営プロセス

広報

ポイント
プログラム

メンテナンス

物流

再資源化

循環

地域のecoプラットフォーム | ティーエムエルデ(株)

04

エコ・アクション・ポイントとは

みえる・つづける・つながる
エコ・アクション・ポイント



環境に配慮した行動であるエコアクションに対して発行できる全国共通の環境ポイントです。
参加会員は、さまざまな分野でポイント対象となるエコアクションを行うことで、参加事業者（自治体、企業、団体など）からポイントがもらえ、貯めたポイントは様々な商品などに交換できます。



・環境学習参加



・エネルギー削減



・地産商品購入



・フードドライブ



・資源物回収参加



・清掃活動参加

【事業の経緯】

2008年（モデル事業開始）環境省が主導し、エコな行動に対してポイントを付与する全国型モデル事業をスタートしました。

2011年（民間運営への移行）プログラムの信頼性・公平性を確保するためのガイドラインが策定され、民間事業者が運営主体となって実施される体制に移行しました

2019年より、弊社が事務局を運営しています。

直近の状況 (2026年6月末時点)

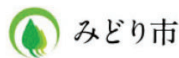
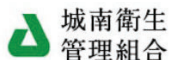
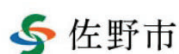
みえる・つづける・つながる
エコ・アクション・ポイント



■ 会員 約5.6万人（前年比約130%）

■ 参加事業者 47団体（自治体：13、企業：34社）

【例】



※令和8年7月より、鳥取県、山県市が参加

エコアクションの種類は豊富

※環境省 エコ・アクション・ポイントに関するガイドラインより抜粋

共通

- 資源回収（衣類、小型家電、製品プラ等）
- カーボン・オフセットされた商品の購入
- 中古品の購入
- マイバッグの利用



居住

- 電気、ガス、水の使用量削減
- 太陽光発電システムの購入
- 省エネ家電の購入
- バイオ燃料の購入



教育

- 環境教育への参加
- 環境配慮型イベントの参加



飲食

- 地産地消、旬産旬消の飲食品の購入
- 使用済み天ぷら油回収施設等への持ち込み



交通・通信

- ハイブリッド自動車・プラグインハイブリッド自動車の購入
- 公共交通機関の利用



その他

- 行政への電子申請サービスの利用
- 林業・里山保全ボランティアへの参加

CO2削減量の確認が可能

エコアクションにCO2削減量を登録しておき、結果を確認することができます。

■会員向けアプリ（例）



■事業者向け管理画面（例）

精算明細 No	原資提供事業者名	EAP対象アクション名	エコアクションナンバーポイント数	登録枚数	ポイント数合計	温室効果ガス削減量
1	●●市	地産食品・植物を購入	5	922	4610	295.04
2	●●市	マイバッグ持参	2	1176	2352	16.464
3	●●市	マイボトル活用	3	291	873	8.73
4	●●市	LED電球・蛍光灯を購入	50	174	8700	1374.6
5	●●市	クールシェア	3	927	2781	129.78

岐阜県 瑞穂市空き容器回収システム



回収機の設置場所

回収機は、市内**13ヶ所**に設置されています。
いずれの場所にも飲料缶回収機とペットボトル回収機が設置してあります。

利用可能時間

午前 6:00～午後 10:00まで
(※ただし PLANT-6 瑞穂店は
午前 8:00～午後 10:00まで)

1本につき
0.5 ポイント ▶ **500 ポイント**

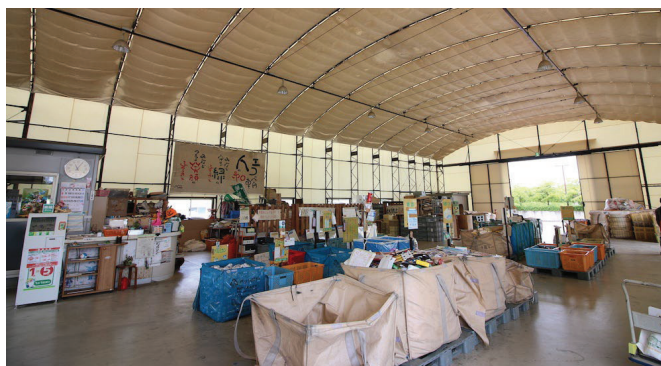


岐阜県 輪之内町エコドーム

時間的自由度のある分散型回収拠点



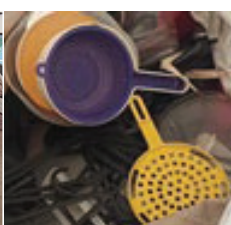
■ ペットボトル/飲料缶 回収機



■ 来場ポイント



■ 製品プラスチック他、ドーム内多品目回収



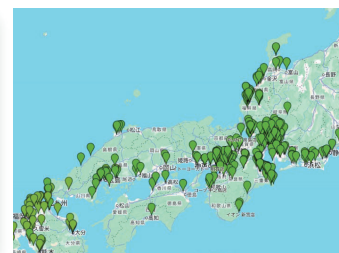
■ 生ごみ分別回収 (隣接棟)



リサイクルステーション「ecoひろば」

お買い物とリサイクル参加とが一体となるバリュアップなしくみ
～ 生活者・販売者・行政・地球環境「4方良し」～

店頭回収の価値を高め、行政サービスを補完し、資源循環を活性化するリサイクルステーション「ecoひろば」の仕組みが地域を越えて広がっています。



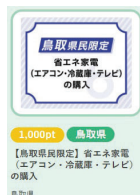
地域ごとの事情に合わせて仕組みを移植し、面的な資源回収ネットワークを拡張中。

エコ・アクション・ポイント

導入事例（自治体）

【鳥取県様】

2026年7月1日～



鉄道・バスの利用によるポイント付与や、EV・自転車による通勤・通学など、**移動に関するエコアクション**が充実。県の脱炭素推進の取組として採用。



【京都府宇治市様】

2022年6月～
会員数：現在約3,100人



コミュニティセンターや市役所内、協力店で**資源回収拠点**でのポイント付与や**省エネ家電購入**の夏のキャンペーンで**5000pt付与**など高額ポイントも人気。



【栃木県宇都宮市様】

2024年7月1日～
(2023年7月1日～9月30日 実証実験)
会員数：現在約5,300人

カーボンニュートラルにつながるエコアクションを設定。
GPSを登録した地域の協力店400店以上と一緒に取組みをされているのが特徴。



【滋賀県草津市様】

2020年9月～
会員数：現在約2,500人

アプリから写真で報告のコース、イベント参加や教材利用のコースなど**豊富なアクション**を設定。家族チャレンジや毎週チャレンジなど日常生活で行えるエコアクションが充実。



エコ・アクション・ポイント 導入事例（企業）

【住宅関連：サーマエンジニアリング様】

クリーンエネルギーを利用しCO₂発生を抑制。

地球の蓄熱能力を自然の形でそのまま利用する暖房システムを設置いただいた方に1㎡あたり100ptを進呈



【資源回収：日本紙業様】

クイズ形式でのポイント付与、無人拠点での看板掲示による来場者へのポイント付与

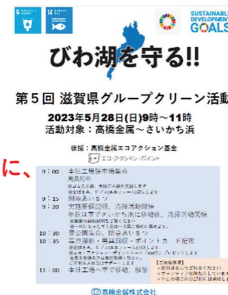
京都府亀岡市、向日市で15ヵ所の拠点で展開中



地域のecoプラットフォーム | ティーエムエルデ(株)

【製造業 高橋金属様】

社会貢献活動として、従業員が参加できる清掃活動を実施。
年2回の活動を行い、**1回参加毎に、500ptのポイントシートを配布**



【通販店舗 フルッタフルッタ様】

環境に配慮した商品の販売。

森を育てる農業の食品へのラベル表示を実施



13

● まとめ

行動変容を支える考え方

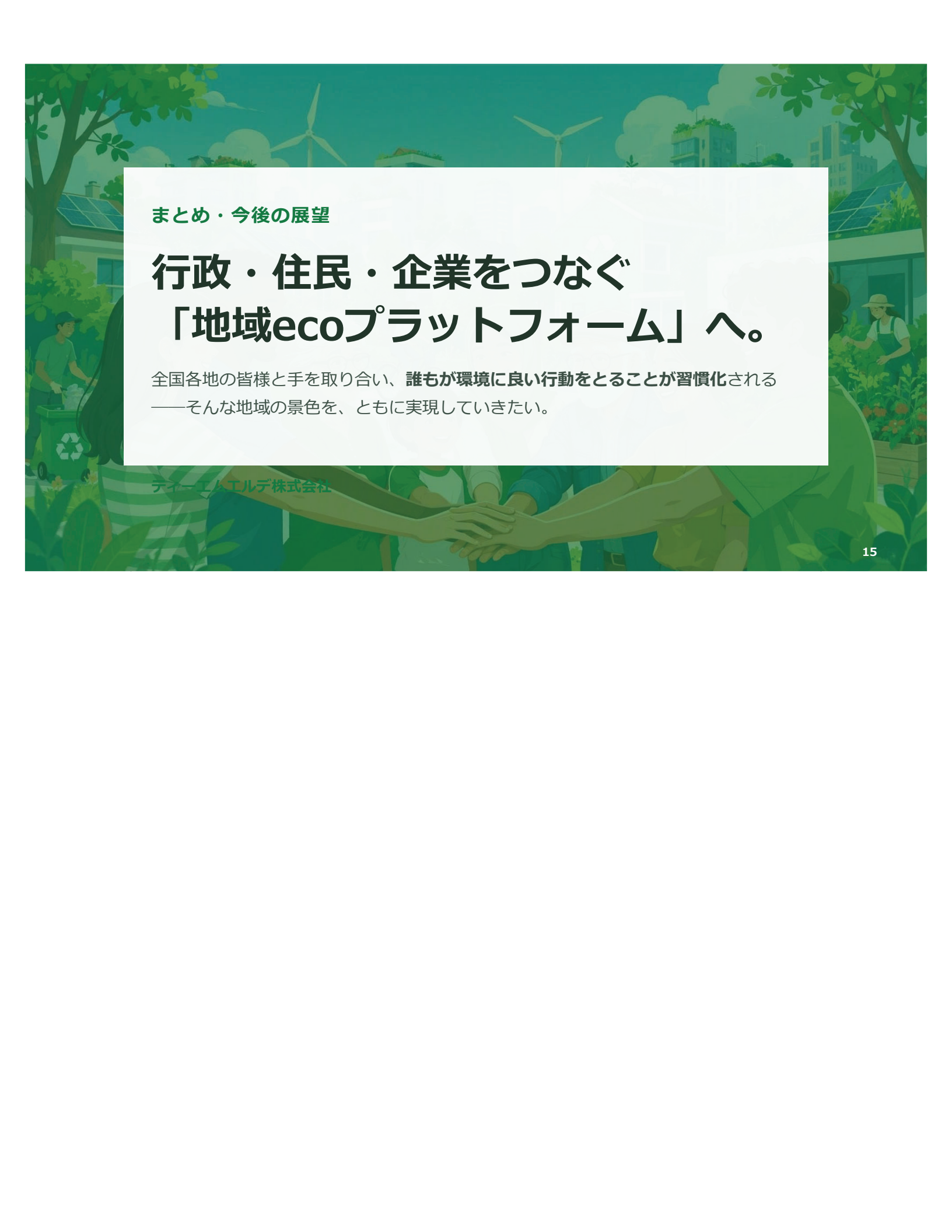
「ひとりの100歩より、 100人の1歩」

- 「しても、しなくても一緒」「無関心」を乗り越える。
- 環境配慮行動にスポットを当て、評価し、支援する。
- 誰もが環境に良い行動を習慣化できるインセンティブに。

地域のecoプラットフォーム | ティーエムエルデ(株)



14



まとめ・今後の展望

行政・住民・企業をつなぐ 「地域ecoプラットフォーム」へ。

全国各地の皆様と手を取り合い、誰もが環境に良い行動をとることが習慣化される
——そんな地域の景色を、ともに実現していきたい。

ディー・エム・エル株式会社